

ささえあい・助けあい
ちいきをつなぐ

すまくのわ

須磨区
あんしんすこやかルーム

活動記録集

2006-2021



<http://suma-shakyo.or.jp/>

もくじ contents

須磨区
あんしんすこやかルーム
活動記録集
2006-2021

1. 公営住宅等を活用した高齢者自立支援ひろば「あんしんすこやかルーム」..... 02
2. 須磨区内の「あんしんすこやかルーム」..... 02
3. 神戸市における地域見守り活動・事業の推移について..... 03-05
4. 兵庫県下の高齢者自立支援ひろば「あんしんすこやかルーム」の開設数について..... 06
5. 須磨区内あんしんすこやかルーム「活動の軌跡」..... 07
 - コスモス..... 08-11
 - 若草..... 12-15
 - おひさま..... 16-19
 - ひだまり..... 20-23
 - いろは..... 24-27
6. 合同企画
 - 平成30年度区内あんしんすこやかルーム交流会..... 28
 - 令和元年度区内あんしんすこやかルーム
作品展・ワークショップ・喫茶..... 29

注) 兵庫県下での「高齢者自立支援ひろば」の呼称は、神戸市内においては「あんしんすこやかルーム」の呼称を使用しています。



1. 公営住宅等を活用した高齢者自立支援ひろば「あんしんすこやかルーム」

概要

高齢化率が高い大規模災害復興住宅等の集会室や住戸などを活用した高齢者の自立を支援する拠点（あんしんすこやかルーム）を設置し、あんしんすこやかセンターのランチ的な位置付けとし、地域見守り活動の拠点づくりを行う。平成18年からモデル的に開設し、平成24年までに神戸市内42箇所に設置。

機能

- ①見守り活動機能
 - ②コミュニティづくり支援機能
 - ③介護予防支援機能
- あんしんすこやかセンターから派遣された、見守り推進員が滞在し、住宅内や近隣に居住する高齢者への見守り支援等を行っている。

見守り推進員

（高齢者世帯生活援助員）
復興住宅などで、単身高齢者等への地域での見守りが十分に行えるようになるまでの間、定期訪問などにより支援を行う。

2. 須磨区内の「あんしんすこやかルーム」

住宅名	住所	ルーム名	開設年月日	あんしんすこやかセンター
旧市営古川住宅	外浜町2丁目	コスモス	平成18年12月～令和3年3月末	たかとり
市営菅の台住宅	菅の台4丁目	ななくさ	平成22年1月～平成29年9月末	名谷南
市営若草住宅	車字道谷山	若草	平成22年3月～令和3年3月末	白川
市営横尾住宅	横尾6丁目	おひさま	平成22年12月～令和3年3月末	妙法寺
市営電が台住宅	電が台3丁目	ひだまり	平成23年1月～令和3年3月末	名谷南
市営東落合住宅	東落合1丁目	いろは	平成24年3月～令和3年3月末	名谷

3. 神戸市における地域見守り活動・事業の推移について

① 震災前の状況

年代	状況	高齢化率	見守り活動等
昭和45年	都市化による近隣コミュニティの希薄化が進む。		社会福祉モニター活動として、神戸市の民生委員が「ひとりぐらし老人実態調査」を実施。 （ひとりぐらし老人の数：2,447名）
昭和53年	単身高齢者の増加など問題が顕在化してくる。		民生委員を中心に、地域ボランティア友愛訪問活動グループ化。グループ結成促進と活動助成を開始。
	しかし、高齢化率もまだ低く、地域住民相互のささえあい（コミュニティ）が機能していた。		賀川記念館が、ひとりぐらし老人給食サービスを開始。
昭和55年		9.0%	長田区、尻池南部・北部地区民児協が、ひとりぐらし老人給食サービスを開始。給食サービス実施団体への助成を開始。

② 震災後／仮設住宅の状況

年代	状況	高齢化率	見守り活動等
平成7年1月	阪神・淡路大震災	13.5%	
4月	従来から形成されていたコミュニティが崩壊し、仮設住宅等での孤独死が社会問題化。		地域型仮設住宅に「地域型仮設生活支援員（LSA）」（平成11年度で終了）を派遣。 ※神戸市事業（安否確認、生活相談、コミュニティづくり） （市内21ヶ所、1,500戸、最大時27名）
8月			一般仮設住宅での見守りを強化するために「ふれあい推進員」を各区地域福祉課に配置。（概ね50戸以上の住宅に1名）
平成8年8月			仮設住宅から恒久住宅への転居を進めるため各区地域福祉課に「生活支援アドバイザー」（平成10年度で終了）を派遣。 ※県復興基金事業（恒久住宅確保や生活支援の情報提供）

③ 震災後／復興住宅の状況

年 代	状 況	高齢化率	見守り活動 等
平成9年 1月	復興住宅入居が 本格化		復興住宅入居後に巡回訪問を行う生活 復興相談員（平成12年度で終了）を各 区地域福祉課に配置。 ※県復興基金事業（最大時120名）
4月		復興 住宅 30%超	シルバーハウジングに「生活援助員（L SA）を派遣。※神戸市事業（安否確認、 生活相談、緊急対応、コミュニティづくり）
5月	地域見守りとコミ ュニティづくりが 課題となる。		こうべ市民福祉振興協会配置の「高齢 世帯支援員」（平成12年度で終了）を 復興公営住宅等に派遣。※神戸市事業 （被災高齢者自立支援事業）（単身高齢 者、若年障害者への巡回訪問）

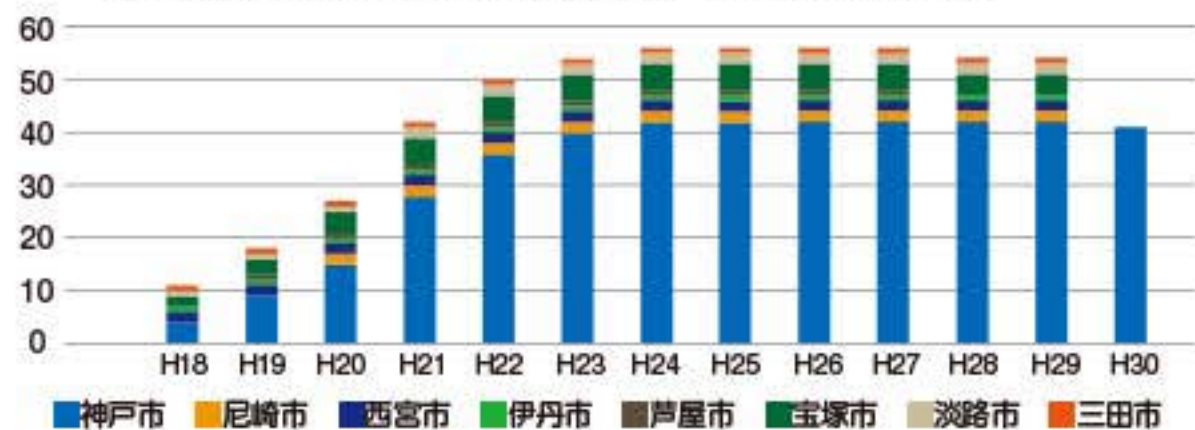
④ 地域見守りの全市展開

年 代	状 況	高齢化率	見守り活動 等
平成12年 4月	介護保険法施行	16.9%	復興住宅以外の一般住宅にも、「見守り サポーター」を区社協から派遣。※県復 興基金事業（県事業の名称は「SCS」）
平成13年 4月	高齢社会の進展に 伴い、震災経験を 活かした地域見守 りシステムを全市 展開。	17.0%	在宅介護支援センターに「見守り推進員」を 配置。※神戸市事業（被災高齢者自立支援事業） （地域見守りの専門的支援、コミュニティづくり） 「ひとり暮らし高齢者等実態調査」を開始。
平成16年			「コミュニティサポートグループ育成支援 事業」の実施。※県復興基金事業（平成 19年度で終了）※平成20年度より神戸 市事業として継続
平成17年 4月		20.0%	「見守りサポーター」を「見守り推進員（S CS）」として統合。※県復興基金事業

年 代	状 況	高齢化率	見守り活動 等
平成18年 4月	介護保険法施行 （平成17年改正）		在宅介護支援センターをあんしんすこや かセンターに改称。「見守り推進員」は 継続配置。
平成18年 10月			高齢化率の高い大規模公営住宅等の住 戸を活用した「高齢者自立支援拠点づく り事業（あんしんすこやかルーム）」を 開始し、「見守り推進員（SCS）」を派遣。 ※県復興基金事業（平成29年度で終了） ※平成30年度より神戸市事業として継続
平成21年 4月			実態調査を「高齢者見守り調査」として、 新たに郵送方式を導入。
平成23年 10月		23.1%	民間事業者と連携した「協力事業者に よる高齢者見守り事業」を開始。
平成26年 10月			生活支援サービス基盤整備モデル事業 の実施。（東灘区）
平成27年 4月		27.1%	各区社協に配置した「地域福祉活動コー ディネーター」（計画調整課所管）は「生 活支援コーディネーター」（介護保険課 所管）として、各あんしんすこやかセン ターに配置した「見守り推進員」は「地 域支え合い推進員」として事業を開始。
令和3年 3月			「高齢者自立支援拠点づくり事業 （あんしんすこやかルーム）」終了

4. 兵庫県下の高齢者自立支援ひろば 「あんしんすこやかルーム」の開設数について

県内高齢者自立支援ひろば開設数 (平成30年4月1日現在)



市名	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	(参考) H30
神戸市	4	9	15	28	36	40	42	42	42	42	42	42	41
ひろば	4	9	15	26	29	29	29	29	29	29	29	29	41
ランチ				2	7	11	13	13	13	13	13	13	0
尼崎市			2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0
西宮市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0
伊丹市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0
ひろば	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0
ランチ													
芦屋市		1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0
ひろば		1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0
ランチ													
宝塚市	2	3	4	5	5	5	5	5	5	5	4	4	0
ひろば	2	3	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	0
ランチ				1	1	1	1	1	1	1	1	1	0
淡路市	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0
ひろば	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0
ランチ				1	1	1	1	1	1	1	1	1	0
三田市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0
合計	11	18	27	42	50	54	56	56	56	56	54	54	41
ひろば	11	18	27	38	41	41	41	41	41	41	39	39	41
ランチ				4	9	13	15	15	15	15	15	15	0

※平成25年度以降、新規開設ひろばは無し、平成29年度で県復興基金事業は終了

あんしんすこやかルーム 活動の軌跡

須磨区

若草



いろは



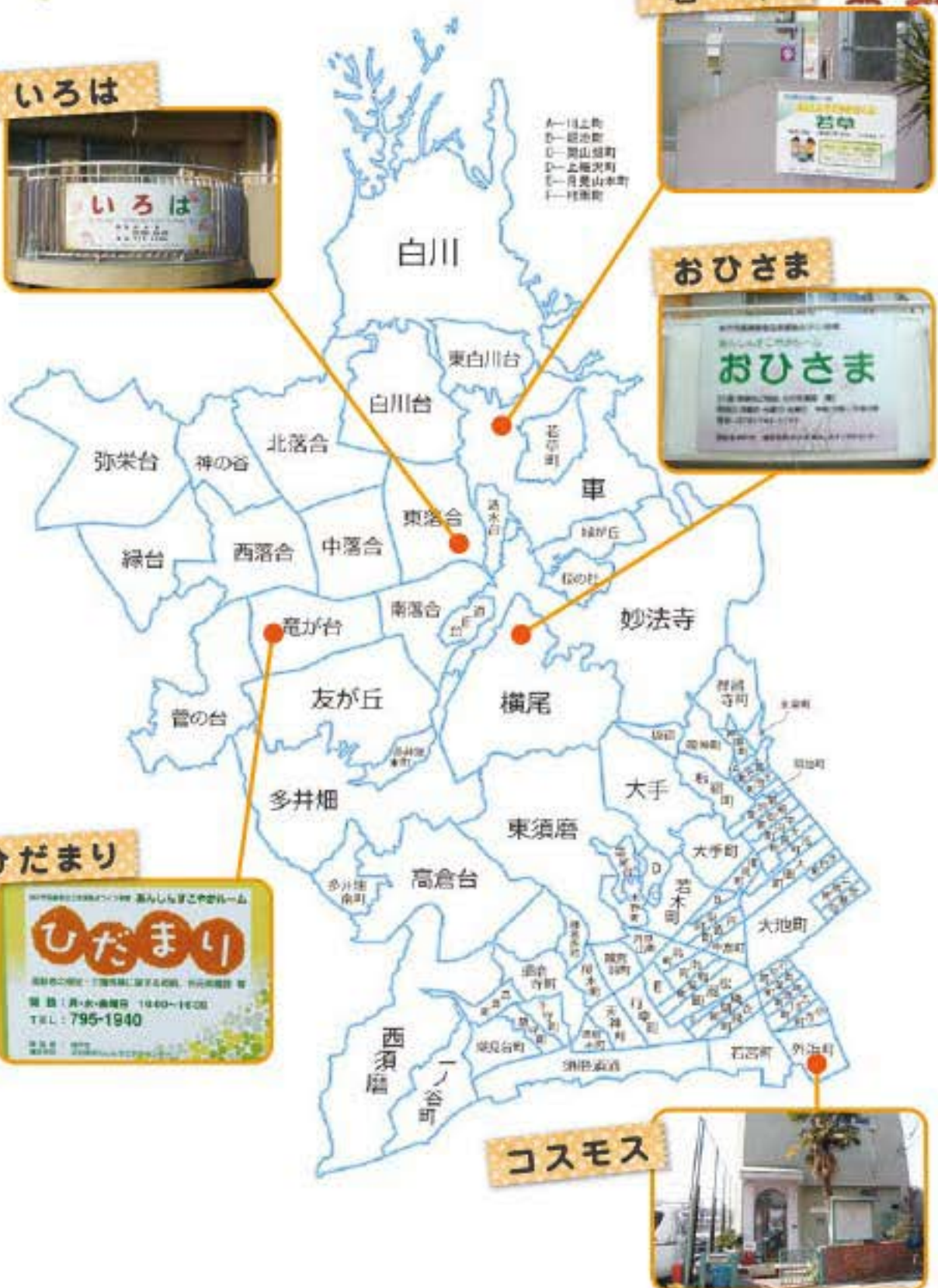
おひさま



ひだまり



コスモス



事業概要

活動の軌跡
コスモス

活動の軌跡
若草

活動の軌跡
おひさま

活動の軌跡
ひだまり

活動の軌跡
いろは

合同企画



たかとりあんしんすこやかセンター

あんしんすこやかルーム コスモス

神戸市で第1号のルームとして開設



南須磨南地区集会所

活動の拠点

〒654-0043
須磨区外浜町2丁目5-2
☎078-734-1801
開設日：毎週火・木・土曜日

開設年月日

平成18年12月
(旧市営古川住宅内空き住戸にて開設)
→平成27年3月
ルームを南須磨南地区集会所に移す



旧市営
古川住宅

対象地域・住宅

若宮地区
民生委員児童委員協議会の圏域
(妙法寺川より東)

地域の概要

須磨区南部の東側で長田区と隣接している。北はJR鷹取駅以南、西は妙法寺川までの地域。国道2号線から南側には、古くからの大規模公営住宅が新しく建て替わり、ゴム関係の町工場、石油コンビナートが点在している。南端地域は、公共交通機関の便が少ない。

ルームの名前のいわれ

須磨区の花「コスモス」、そして、所属の須磨在宅福祉センター、デイホーム「コスモス」にちなんで「コスモス」と名付けられた。

主な 活動内容

平成
28年
5月



手芸の会

平成
28年
5月



外浜映画会

平成
28年
7月



ひまわり会(落語)

平成
28年
11月



外浜キラキラ作品展

外浜キラキラ (ふれあい喫茶) 作品展

平成
30年
10月



ルーム「コスモス」 使用出来なくなる

平成
30年
9月



ルーム「コスモス」 平成30年9月より休会

平成
30年
2月



ひまわり会 (秋の運動会)

平成29年10月



※ルーム「コスモス」は、巡回型として地域の集い場(集会所)でコミュニティづくりのお手伝いをしています。

事業概要

コスモス
活動の軌跡

若草
活動の軌跡

おひさま
活動の軌跡

ひだまり
活動の軌跡

いろは
活動の軌跡

合同企画

利用者の声

- 茶話会で、いろいろな情報が聞けるのがありがたい。
- 行事も一緒に考えてくれるので助かっている。
- 困った事は、相談できるので安心。
- ルームが使用できなくなり、ちょっとした事を聞きに行ける場所が無くなった。
(平成30年9月より、南須磨南地区集会所の老朽化に伴いルームが使用できなくなった)



見守り推進員(SCS)の声

震災後の高齢者の孤立を防ぐ為、見守りやコミュニティづくりをしてきました。ルームが開設されてから15年、役割は果たせていると思います。地域ごとに茶話会、ふれあい喫茶、給食会があり、主催者である自治会、民生委員・児童委員、ボランティアの皆さまのご尽力によって活動は充実しています。

平成30年9月ルームが開設できなくなり、止む無く休会になった会もありましたが、新たに喫茶が立ち上がり、休会中のメンバーほとんどが、喫茶に参加することが出来ました。

現在の参加者平均年齢は82歳、ボランティア平均年齢も77歳と高齢化しており、どの会も参加者が減少傾向にあります。担い手も見つからない為、会を維持していくにも、新たなつどいの場を立ち上げる等、何かを始めるにも難しいという現状です。

さらに新型コロナウイルスの影響により、世の中が、新しい生活様式に変わっていく中、今後のつどいの場も変化していくと思います。今は変化の真っ只中で、いろいろ模索中ですが、新しいあり方として、今後も地域のつどい場が続いていったらと思います。



外浜給食会～煙めき～
(ふれあい給食会)



令和元年
7月

外浜はまゆう
(ふれあい喫茶)



令和元年
8月

外浜はまゆう
(ふれあい喫茶フラワーアレンジメント)



令和2年12月

外浜キラキラ
(コロナ禍で体操を取り入れる)



令和2年
12月

すみれ会(茶話会)
令和2年3月 閉会



令和元年9月

おふんルーム
(カラオケ)



令和元年
11月

白川あんしんすこやかセンター

あんしんすこやかセンター

あんしんすこやかルーム 若 草



住民のいつでも
相談できる場所として
周知されている!

活動の拠点

〒654-0111
須磨区車字道谷山2-1
市営若草住宅1号棟集会所内
☎078-743-3475
開設日：毎週火・木曜日

開設年月日

平成22年3月

対象地域・住宅

市営若草住宅1・2号棟

地域の概要

復興住宅は、建設より20年以上経過しており高齢化率は40%を超えている。公共交通機関はバスのみで、買い物はコンビニが2軒・飲食店が2軒・大型ドラッグストアがある。医療機関や大型スーパーが近くにない。急な坂道の上

に地域福祉センターがあり、ふれあいのまちづくり協議会や地区民生委員児童委員協議会を中心に活動は活発に行われているが、なかなか地域福祉センターまで行けない方が多い。

ルームの名前のいわれ

市営若草住宅の中にあることと若草地区民生委員児童委員協議会の園域でもあることから「若草」と名付けられた。

主な 活動内容

平成
25年
3月



仕事塾
(音楽療法)

平成
25年
4月



仕事塾(絵手紙)

平成
25年
4月



健康教室

平成
25年
5月



仕事塾(苔玉作り)

認知症勉強会



平成
27年
3月

オープンルーム②



平成
26年
6月

オープンルーム①



平成
26年
6月

介護予防健康教室



平成26年4月

事業概要

活動の軌跡
コスモス

活動の軌跡
若草

活動の軌跡
おひさま

活動の軌跡
ひだまり

活動の軌跡
いろは

合同企画



クリスマスコンサート



平成28年12月

コミュニケーション
麻雀体験会



平成
29年
7月

小物作りの会



令和
元年
10月

若草住宅食事会
(クローバー)



令和2年1月

利用者の声

- いつも声掛けしてくれて、相談もでき感謝しています。
- いろいろなイベントを準備してくれて楽しみにしている。
- 見守り推進員の顔を見ないと寂しい。
- 色々と情報提供してくれて助かる。
- いつも「ありがとう」の感謝の言葉をいただいております。



見守り推進員(SCS)の声

復興住宅の集会所の一部を改装して開設してから10年が経過しており、さらに高齢化が進んでいます。行事を開催しても参加者が減少傾向にあります。参加したいが歩けない、長時間座ってられない、介護サービスを利用して時間が合わない等事情は様々です。

1・2号棟それぞれに自治会があり、お互いに刺激し合いながら活動しており、友愛訪問グループも新たなメンバーで1グループから2グループに増えています。

空き住戸も増加しており、住民の入れ替わりもあります。最近は若い世代の入居も増えていますが、自治会活動や見守り活動に関心がなく、近隣との交流もしていない方が多いと思います。異世代交流を目的に自治会が催しを開催しましたが、児童のみの参加で親世代の参加が少ないです。その中でも、小物作りの自主グループが活発に活動しています。他ルームのボランティアとの交流も盛んで活動の範囲を広げています。食事会やふれあい喫茶も楽しみにされています。

これからも住民同士が交流の機会を増やし、活動の場を継続していただきたいと願っています。

ルーム裏玄関



2号棟からも
ルームが開設している
ことがわかるように
しています



妙法寺あんしんすこやかセンター

あんしんすこやかセンター

あんしんすこやかルーム おひさま

「ちょっとおひさまに出て
おいでよ!!」と住民さん
同士が気軽に声を掛け
合って来所されている



活動の拠点

〒654-0131
須磨区横尾横尾6丁目1
市営横尾住宅8号棟105号室
☎078-743-5799
開設日：毎週月・水・金曜日



開設年月日

平成22年12月

対象地域・住宅

市営横尾住宅と周辺住宅

地域の概要

須磨ニュータウンの中では横尾住宅は6番目に建設され、入居開始から40年以上が経過している。「おひさま」は市営横尾住宅6丁目にあり、椿谷公園に隣接している。今も自然が残る環境のよい地域である。6丁目の集会所は横尾の中心部に位置し、住民がつどいやすい、ゆったりとした集会所である。最寄りの駅は市営地下鉄

妙法寺駅。駅の周辺には医療ビルや商業施設が立ち並び、生活の利便性が高い立地である。

地域活動は、ふれあいのまちづくり協議会・老人クラブ・婦人会等活発ではあるが、住宅周辺は坂道が多く、少し離れた地域福祉センターまで行くには長い階段があり、困難な方もおられる。

ルームの名前のいわれ

地域の方が立ち寄りやすいように「おひさまが射す明るく暖かい場所であるように」との願いを込めて「おひさま」と名付けられた。

主な 活動内容

平成
24年
4月



おひさまかふえ
歌くらぶ

平成
25年
12月



プレイパーク コラボ
クリスマス会

平成
26年
5月



きっさしゃべり場

平成
28年
5月



春の野点

たこ焼きパーティー



平成
29年
6月

介護予防
レクリエーション教室



平成
28年
11月

どんぐりの会



平成
28年
6月

コミュニケーション麻雀



平成28年5月

事業概要

活動の軌跡
コスモス

活動の軌跡
若草

活動の軌跡
おひさま

活動の軌跡
ひだまり

活動の軌跡
いろは

合同企画

つるし飾り展示会



平成30年3月

ジャンボお手玉
ビンゴゲーム交流会



平成30年8月

音楽療法



令和元年6月

お茶会
小学生との交流会



令和元年12月



利用者の声

- 認知症予防にと参加していましたが、すっかりと小物作りにはまってしまいました。
- 身近に出かける場所があるのがありがたい。
- いろいろなイベントがあり、たくさんの仲間ができて感謝しています。
- 震災で生き埋めになって柱一本で命を救われました。
助かった命をボランティアとして、皆さんのお役に立てたら。
- 娘から「近くにいい所があるんだから、おひさまに行かせてもらいなさい」と言われる。



見守り推進員(SCS)の声

見守り住宅は5号棟から12号棟の8棟。高齢化率は40%を超えています。

3年前からは自治会長が1年ごとに代わられているが、それまでは30年以上も民生委員・児童委員が自治会長を兼任でされていたので、後任の方々にも引き継がれており、自治会はしっかりと体制で運営されています。

7年前までは他の地域住民が友愛訪問ボランティアを担っておられましたが、その後は6丁目の仲間同士でグループが結成され、住民のために5名の有志が活発に見守り活動をされています。自治会の協力で喫茶も立ち上げられ、7年間も継続されています。今年度からはその5名の中から民生委員・児童委員が選出されて、新たな体制でスタートされています。「おひさま」の行事等で親睦を深められた方の間でも、「見守り活動」へと繋がっています。





名谷南あんしんすこやかセンター

あんしんすこやかセンター

あんしんすこやかルーム ひだまり

「参加される全員が
ボランティアさんです!!」が合言葉



開設年月日

平成23年1月

対象地域・住宅

市営電が台住宅と周辺住宅

地域の概要

1964年に山を切り開き須磨ニュータウンとして開発。団地、市営住宅等の集合住宅が多く建設された。1970年以降に入居してきた人が多く、現在は高齢化率が43%を超えている。坂が多く、商業施設が駅周辺に集中している。バス停は丁目ごとにあり駅方面への本数は多い。公園には遊具だけでは



活動の拠点

〒654-0141
須磨区電が台4丁目-2
市営電が台住宅9号棟202号室
☎078-795-1940
開設日：毎週月・水・金曜日

なく、広いグラウンドや健康器具も設置。掲示板が多く地域のお知らせがわかりやすい。公園や道沿いにベンチが設置され休憩できるところが多い。

ルームの名前のいわれ

光がよく射し暖かなところに、おひとりおひとりが集まり、いつの間にか大勢の方々が集まって楽しく元気になれる居場所に…との思いから「ひだまり」と名付けられた。

主な 活動内容

はればれ会

平成
23年
4月



2丁目 オープンルーム

3丁目 オープンルーム

平成
26年
4月



ふれあい喫茶① (お花ばたけ)

平成
23年
5月



ふれあい喫茶(花束)

平成
24年
5月



ふれあい喫茶② (お花ばたけ)

平成
24年
5月



趣味の会 (ひだまり会)

平成
24年
5月



ミニサークル(ブーケ)

平成
24年
5月



事業概要

活動の軌跡
「スモス

活動の軌跡
若草

活動の軌跡
おひさま

活動の軌跡
ひだまり

活動の軌跡
いろは

合同企画

主な活動内容

平成28年4月



ルーム de おいしん歩
(雫の会)

平成28年8月



モーニングカフェ
(さんぽ)

平成29年4月



夢工場 いちご
(ウォーキング会)

平成29年4月



介護予防
コミュニケーション麻雀

珈琲を楽しむ会



令和2年10月



新ひだまり会
(花壇作り)



令和2年8月

健康ヨガ体操
(いざいぎ体操)



平成30年4月



なかよしカフェ

平成29年10月

利用者の声

- ルームに誘ってもらったお陰でたくさんの人に出会いたくさんのお友達が出来ました。
- ほっこり楽しいルームの皆さんと仲良くなりルーム行事に行く日が楽しみでした。
- 編み物、ネクタイで袋づくり、フラワーアレンジ、折り紙、クールシェア等、色々な行事がとても楽しく参加出来てよかったです。
- モーニングカフェのお手伝いをしていたが、しんどい時もあったけど今ではいい思い出です。夏の暑い日のカフェ時、参加者が多くて冷房がきかず窓を開け、うちわで扇ぐ姿が懐かしい思い出です。
- コロナで行事が出来ない中、ウォーキングならいいねと晴天で爽やかな日のウォーキング会に参加し菜の花やコスモスの花に囲まれて大きな口でおにぎりを頬張りとても美味しかった。
- 介護の話が聞けて気軽に相談出来て助かりました。
- 季節に合ったイベント、漫談・落語・演奏会・手芸・折り紙・編み物などたくさんの企画を考えて下さいました。モーニング・雫の会と多くの友人も出来ました。楽しい思い出が一杯です。明るい希望と楽しい憩いの場でした。閉鎖するのは残念です。私の思い出の1ページを作って頂き感謝しています。長い間ありがとうございました。
- 感謝を込めて一句「コロナにて 別れの淋しさ つる冬 春のひだまり 思い出あふれて」
- ルームは貴重な時間でした。ルームの閉鎖は淋しくなります。長い間ありがとうございました。
- 楽しい居場所が無くなるのは残念です。



見守り推進員(SCS)の声

ルームの開設から10年経ちました。開設当時、案内のチラシを片手に、地域住宅や地域福祉センター・老人会・婦人会へご挨拶させてもらったことが懐かしく思います。当初はルームに来られる方も少なく、どうしたら気軽に来てもらえるのかと考えてばかり。その時ルームの近くにお住まいの方が「婦人会の喫茶でチラシを買ったので」と笑顔で来室して下さいました。自分の家と同じ間取りなのに…こんなに明るくて綺麗なルームで心地よく気軽に話が出来場所が開設されたのは嬉しいとお話されました。

そうこうしていると地域担当の民生委員・児童委員との方が一緒にふれあい喫茶を開催して下さいました。ルームに高齢者さんの楽しい会話や笑い声があふれたことを、とても嬉しく思い出します。その後は映画鑑賞会や手芸等、ボランティアさんが行って下さり皆様の笑顔でルームも賑やかになりました。

お花を育てるのが好きな方同士で、少しずつルームの前に花壇が出来上がりました。元大工さんが廃材でテーブルや椅子を作って下さり、今では飲み物やお菓子を持ち寄って集まるようになり、時折、花壇から私に声をかけて下さり楽しいひとときを過ごすこともありました。ウォーキングの途中に綺麗に咲いているお花を見に来たと、いつの間にかご近所さんとの交流の場になっています。

皆さん今後もお元気で、交流の場を長く継続して頂きたいと思います。



名谷あんしんすこやかセンター

あんしんすこやかセンター

あんしんすこやかルーム

いろは



「ちょっと教えて!聞いて!」と気軽に相談できる場所として地域の皆さんに覚えて頂いている

活動の拠点

〒654-0152
須磨区東落合1丁目5
市営東落合住宅167号棟102号室
☎078-791-5086
開設日:毎週月・水・金曜日

開設年月日

平成24年3月

対象地域・住宅

市営東落合住宅

地域の概要

須磨区北西エリアで市営地下鉄名谷駅が最寄り駅。中学校区では東落合中学校。市営バスや通称あか道と呼ばれる遊歩道を歩いて、名谷駅へのアクセスもよい。

ルームの名前のいわれ

拠点住宅の隣が168号棟で「い・ろ・は」と読める事や、数え歌のいろは順のように、いろはにほへと・・・と地域のみなさんの輪が一つひとつ広がっていくようお願いを込めた。秋になると、ルームのある市営東落合住宅167号棟敷地内や公園の木々の葉が「いろいろ(いろ)」な色に紅葉して見事。みなさんの思いで「いろは」色に染めてもらおうと名付けられた。今では地域の皆さんから親しみを込めて、ルームのことを「いろはさん」と呼ばれている。

主な活動内容

平成24年7月~



ラジオ体操(さつき会)

平成29年8月



ふれあい交流会

平成29年11月



メンズクラブ

平成30年3月



まちの保健室

介護予防レクリエーション教室



平成30年11月

いろいろ☆いろは



平成30年6月

ルーム de cafe (ふれあい喫茶)



平成30年5月

友愛訪問ボランティア勉強会



平成30年3月

事業概要

コスモス
活動の軌跡

若草
活動の軌跡

おひさま
活動の軌跡

ひだまり
活動の軌跡

いろは
活動の軌跡

合同企画

うたごえくらぶ

平成
31年
4月



布あそび倶楽部

平成
31年
4月



さつき会屋食会

令和元年10月



令和
元年
10月

布あそび倶楽部
フェルトおもちゃ児童館寄贈

令和
2年
12月



いろいろ☆いろは
千支の張り子大集合

令和
2年
12月



介護予防のための
音楽療法

令和
元年
12月



すまйл体操くらぶ



利用者の声

- 介護保険や手続き、地域のつどい場、ちょっとした事でも気軽に教えてもらえて助かっている。
- 自分の住んでいる所に、見守りの拠点がある事が、自分だけでなく離れて暮らす家族も安心である。
- 高齢の家族の様子を、見守り推進員に聞く事が出来て、助かっている。
- 高齢になって名谷に転居してきて、このような相談窓口があり、色々教えて頂きました。地域のつどい場にも声掛けして頂き、地域デビューする事が出来ました。
- 訪問や、電話、外出中もお会いした時、声をかけて下さりうれしいです。



見守り推進員(SCS)の声

拠点のある住宅は、長年住んでいる住民さんも多く、お互い見知っている方も多いです。住民同士でゴミ回収を行うなど「住民同士の助け合い」の活動がありましたが、お手伝いを担っていた住民も高齢化し、一人二人と担い手が減っています。毎日行っているラジオ体操が、住民の安否確認にも一役買っています。

民生委員・児童委員、地域ボランティアの協力で、ふれあい喫茶を運営し、参加者同士交流を楽しんでいます。地域の集い場は、各種情報や啓発のチラシ、ルーム便りを配布、情報伝達の場にもなっています。住民の要望から、地域で介護予防の音楽療法や体操のつどい場を立ち上げる事が出来ました。

訪問や電話、外出中と
声をかけて下さり
うれしいです

見守りがある事で、
離れて暮らす家族も
安心する

ラジオ体操が、
住民の安否確認に
なったりしました



合同
企画

平成30年度

区内あんしんすこやかルーム交流会

その1



ルームの紹介動画を観た後、参加者全員が笑いヨガで体を動かしました。



会場後方ではルームごとにブースを作り作品の展示をしました。



参加者へ人形などの手作り作品のお土産を配らせていただきました。



イベントを
開催して

各あんしんすこやかルームが互いの活動内容を発表し合うことで、こんな作品を作ってみよう! こんなことをやってみよう! などの、活動意欲が向上するきっかけとなる一日となりました。次に同様の企画を設ける際には、グループ同士での交流が図れるようなプログラムにすることにより、さらに交流が深まるのではないかと思います。今回このような機会を初めて設けましたが、今後もルーム活動の交流ができるように交流会を継続していくことも重要であると感じました。

合同
企画

令和元年度

区内あんしんすこやかルーム作品展・ワークショップ・喫茶

その2

作品展



若草の作品



いろはの作品



若草といろはのコラボ



おひさまの作品



ひだまりの作品



コスモスの作品

ワークショップ



皆さん小物作りに熱中されていました。

喫茶



小物作りの後は、喫茶スペースで交流・情報交換をしました。

イベントを
開催して

平成30年度に続き、各あんしんすこやかルームでの小物作りの作品を集め、互いの作品を見たり、ワークショップで実際に作ってみたりすることで、参加者の活動意欲が向上するきっかけとなる一日となりました。喫茶スペースを設けたことで参加者同士が交流や情報交換を行うことができ、刺激を受けた住民による新たなつどいの場の立ち上げ等、今後の活動につながりました。障がい者の事業所ともコラボして、参加者の皆さんが焼き菓子や絵葉書などの作品を買われていました。(売り上げの一部は、須磨区社会福祉協議会の善意銀行へ寄付しました)

事業概要

コスモス
活動の軌跡

若草
活動の軌跡

おひさま
活動の軌跡

ひだまり
活動の軌跡

いろは
活動の軌跡

合同企画



いつもちょっと手を伸ばせば届く距離で、地域の皆様に寄り添って
見守り活動をしてきました。

まだまだやり残したこともあります。見守り推進員の記録を残す
事が出来ました。ご尽力いただいた皆様に感謝しております。
この活動記録集を通じて、全国のどこかで同じような活動をされて
いる方々へエールを送りたいと思います。これからも御身体に気を
つけて、ご活躍されることをお祈り申し上げます。
今までお世話になりました。本当にありがとうございました。

神戸市須磨区 見守り推進員 一同



社会福祉法人
神戸市社会福祉協議会

社会福祉法人
ぶどうの枝福祉会

社会福祉法人
神 港 園

社会福祉法人
北須磨保育センター

社会福祉法人
神戸市須磨区社会福祉協議会

HP : <http://suma-shakyo.or.jp/>



須磨区社会福祉センター
（にすましゃく）

